

百

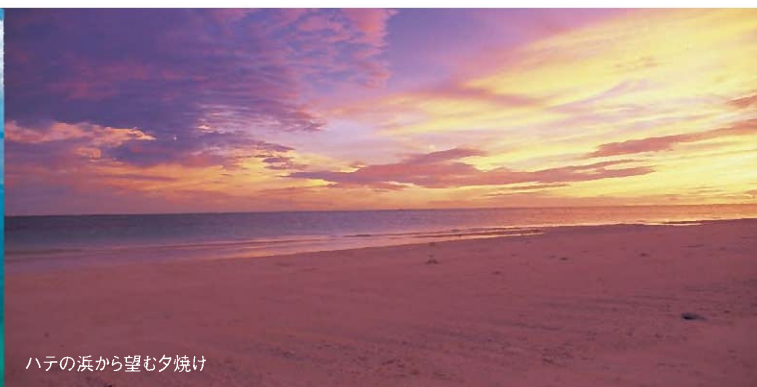
日本の
森・滝・渚
全国協議会 会報

選賛美

2022
vol. **15**



上空から見たハテの浜



ハテの浜から望む夕焼け



令和4年度総会開催地

「夢つむぐ島」

沖縄県 久米島町

会員百選地通信

特集リモート座談会

自然敬愛宣言

日本の渚百選「イーフビーチ」



ティータ橋を走行するサイクリスト



干潮時にのみ現れる畳石

p02 令和4年度総会開催地

「夢つむぐ島」

沖縄県久米島町

沖縄県久米島町の見どころを紹介

p06 会員百選地通信

全国の会員から寄せられた百選地等の情報です。ぜひ一度は訪れてみたいところばかりです。

- 秋田県小坂町
- 富山県立山町
- 長野県上松町
- 三重県名張市
- 三重県熊野市
- 鹿児島県屋久島町

p14 特集

日本の森・滝・渚全国協議会
リモート座談会

「絆」

～連携強化で未来へつなぐ～

p23 自然敬愛宣言

平成26年度の総会で採択された
自然敬愛宣言

p24 会員・役員名簿

日本の森・滝・渚全国協議会の
会員名簿及び役員名簿

編集にあたって

日本の森・滝・渚全国協議会2022年会報の編集にあたりまして、取材や寄稿等のご協力をいただきました会員各位に厚くお礼申し上げます。本会報は、会員相互の情報交換や百選地を活用した地域づくり等に広くご利用いただければ幸いです。今後ともよろしくご協力申し上げます。



森・滝・渚の各百選地を紹介
(概要・アクセス・周辺ガイドなど)



地域別に
百選地を検索



会報の
バックナンバーも掲載



URL <https://mori-taki-nagisa.jp/> もしくは「森滝渚」で検索。

日本の森・滝・渚全国協議会のホームページを、スマートフォンで閲覧できるように更新しました。ホームページでは全国の百選地情報を発信中です。

令和4年度
総会
開催地

「夢つむぐ島」

沖縄県久米島町



久米島町は、沖縄本島から西100kmに位置する人口約7,600人の自然豊かな町です。平成14年、島に2つあった村（具志川村、仲里村）が合併して誕生しました。

島の北部にはラムサール条約に登録されている大岳や宇江城岳、南東部にはアーラ岳を中心とする山地が連なり、南西海岸は緩やかな砂丘海岸で北西海岸（西銘崎）帯から島南西部を取り囲むように隆起サンゴ礁が延び内海（イノー）を形成しています。また、南東部海岸には「日本の渚・百選」に選ばれたイーフビーチや東洋「美しいとされる砂浜」「ハテの浜」があり美しい海浜地帯となっています。

日本の渚・百選 イーフビーチ

イーフビーチは島の東側に位置する天然のビーチで、昔からの言葉で砂浜のことを「イーフ」と呼んでいたことが名前の由来となっています。シュガーサンドと呼ばれるきめ細かな真っ白い砂浜が約2kmにも及ぶビーチで、干潮になれば沖まで歩いて行ける程の遠浅ですのでイノー散策も気軽に楽しめます。また、波が穏やかで朝は水平線から登る美しい朝陽、夜になれば波の音を聞きながら月や星空を眺めることができます。



2kmに及ぶ砂浜（イーフビーチ）

ラムサール条約の 溪流・湿地帯

2008年にラムサール条約に登録された溪流・湿地帯は島の北側に位置する宇江城岳を源流とし、湿地面積は島内面積の4.3%を占めます。湿地ではオキナワダイヤやオキナワウラジロガシなどの自然度の高い森や河畔林が発達し、良好な水質の水が溪流として枯れることなく流れ、希少野生生物のキクザトサワヘビやクメジマボタルなど久米島固有種の重要な生息地となっています。



ラムサール条約に登録された湿地帯

access

沖縄県久米島町への アクセス

◆飛行機の利用

【沖縄本島から】

路線／那覇空港→久米島空港

便数／1日7便

所要時間／約30分

お問い合わせ／TEL 0570-025-071(有料)



久米島

◆フェリーの利用

【沖縄本島から】

海(波)の状況により欠航する場合があります。
詳しくは、久米商船株式会社のホームページを
ご確認ください

路線／那覇泊港(とまりん)⇄
渡名喜港⇄久米島兼城港

便数／1日1~2便

所要時間／約3時間30分

お問い合わせ／久米商船株

TEL 098-868-2686



ferry

沖縄本島



Airplane

皆様のお越しをお待ちしています。



クメンマボタルが湿地帯を乱舞する様子

久米島海洋深層水

海洋深層水とは太陽光が届かない水深200m以上の深水にある海水のことを言い、清浄性が高く無機栄養塩類が豊富でミネラルバランスが高いことが特徴です。久米島町は世界第2位、国内では最大級の海洋深層水取水施設があり、海洋深層水の低温安定性を活かした水産分野の利用を中心に化粧品から飲料品、近年では海洋表層の温水と深海の冷水の温度差を利用した発電を行う海洋温度差発電の実証施設が完成し、新エネルギー分野での産業応用が広がっています。



海洋深層水
取水施設



海洋深層水を
くみ取る
ポンプ施設

生産量日本一の車エビ

久米島町は車エビの生産量日本一を誇り、島の特産品として全国各地へ届けられています。海洋深層水を使用して育てられた稚エビには抗生物質や添加物を一切含まない厳選された乾燥配合飼料を与えているため、プリプリの食感で甘みの強い車エビが育ちます。そんな車エビを使用した「車エビそば」は香ばしい車エビの味わいと濃厚なスープが反響を呼び、地元民や観光客の人気を博しています。また、2019年に開催された「にっぽんの宝物」世界大会でグランプリを受賞するなど世界的にも注目を集めています。



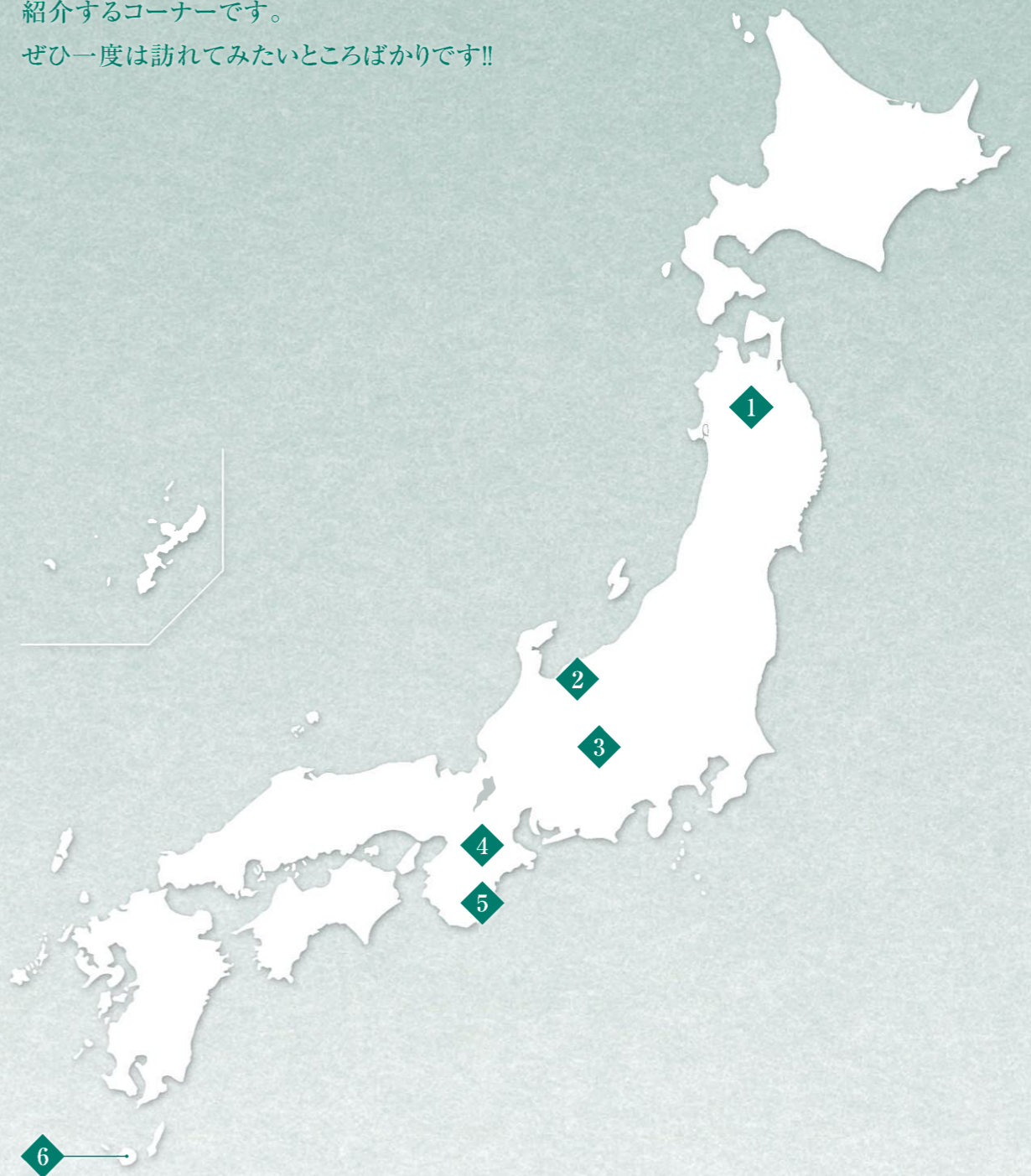
採れたての活エビ



車エビを使用した
車エビそば

会員 百選地通信

全国の会員が
自慢の百選地や観光地などを
紹介するコーナーです。
ぜひ一度は訪れてみたいところばかりです!!



1 秋田県小坂町
鉾山の歴史文化と自然が調和した
「明治百年通り」



2 富山県立山町
日本一の落差、称名滝をご紹介します。



3 長野県上松町
赤沢自然休養林からのご報告



4 三重県名張市
忍者修行の里「赤目四十八滝」



5 三重県熊野市
七里御浜とともにめぐる
世界遺産の旅



6 鹿児島県屋久島町
想像力を刺激する美しい森“ヤクスギランド”と
ウミガメが生命を紡ぐ島、屋久島。

2

日本一の落差、 称名滝をご紹介します。

富山県
立山町

立山連峰を源流とし、称名峡谷から4段に折れながら一気に流れ落ちる称名滝は、日本一の落差(350m)を誇る大瀑布です。日本の滝・百選のほか、国の名勝や天然記念物にも指定されています。

称名滝の名前の由来は、流れ落ちる滝音が「南無阿弥陀仏」と称名念仏を唱えているように聞こえることから名づけられたともいわれており、将来に残していきたい音の聞こえる環境として、「日本の音風景100選」にも選ばれています。

春の雪解けの時期や大雨の後など、水量の多い時だけにしか見ることができない落差500mの幻の滝「ハンノキ滝(別名:阿^あ畔^{うん}の滝、ネハンの滝)」とのコラボレーションは、まさに大自然が作り出す芸術です。夏には滝しぶきによる清涼感と豊富なマイナスイオンを全身に受けることができ、秋には極上の紅葉をお楽し

みいただけます。

称名滝までは、桂台駐車場から徒歩約30分。称名滝周辺の標高は約1,040mです。



春の称名滝(左:称名滝 右:ハンノキ滝)



秋の称名滝

1

鉱山の歴史文化と自然が調和した 「明治百年通り」

秋田県
小坂町

名瀑「七滝」のある小坂町は、鉱山の町として繁栄してきました。現在でも明治からの鉱山関連施設が点在しており、町全体が大きな産業遺産。まさに鉱山の歴史とともに生きてきた町なのです。

鉱山がもたらした歴史と文化を象徴する貴重な近代化産業遺産が建ち並ぶ町中心部のシンボルゾーン「明治百年通り」を紹介します。

明治百年通りは、かつて「康楽館通り」と町民から呼び親しまれており、代表する観光施設が小坂鉱山関係者の福利厚生・娯楽施設として竣工された国内最古級の木造芝居小屋「康楽館」(国重要文化財)です。大きな特徴として外観が洋風、内部は純和風。創建110年の月日が流れた今もお現役の芝居小屋として保存活用され、これまでに大物の歌舞伎役者や落語家、歌手、俳優らが舞台上に立ちました。

もう一つ、重要文化財の指定を受けた建物が「小坂鉱山事務所」です。1905(明治38)年に鉱山発展のシンボルとして建設された町の代表的近代化産業遺産です。基調はルネッサンス風で、バルコニー上部の透かし彫りは華麗を極め、刺しゅうかレース編みのような繊細さ。玄関ホール中央には3階まで突き抜けるケヤキ造りの「らせん階段」が設けられ、その曲線は優美で気品があり、近代西洋建築の傑作ともいわれています。

このほかにも国登録有形文化財の「旧小坂鉄道小坂駅舎・機関車庫」や「天使館」などが明治百年通りに保存活用されています。町の木に指定されている「アカシア」なども植栽され、明治期の貴重な歴史文化と自然が調和した癒しの空間です。優しく懐かしい明治百年通りへお越しください。



康楽館の
大織がはためく
明治百年通り



日本最古級の木造芝居小屋「康楽館」



鉱山資料館「小坂鉱山事務所」

4 忍者修行の里「赤目四十八滝」

三重県
名張市

赤目四十八滝は、原生林の山肌を縫うように約4kmにわたって続く渓谷に、遊歩道が整備され赤目渓谷の神秘的な雰囲気の中で滝や岩石、草木が創り出す大自然のアートが楽しめます。春から夏は新緑、秋は紅葉、冬は水瀑の姿が渓谷の季節に美しさを添えます。

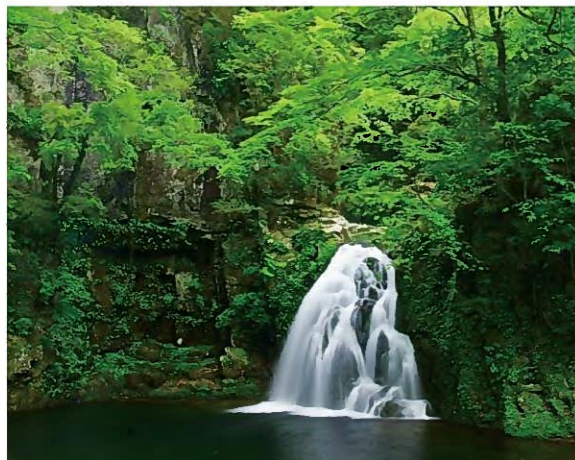
伊賀流忍者が修行の場とした赤目四十八滝では、忍者衣装を身にまとい、高い壁を登ったり、水くもの術で川を渡ったりと本格的な忍者修行体験ができます。

また、赤目四十八滝は日本鮮苔類学会が選定する「日本の貴重なコケの森」にも選ばれているコケの聖地で、個性的なコケ達をガイドと一緒に観察することもできます。さらに、渓谷内の滝に打たれるツアーや源流でのキャニオン、シャワークライミング、昆虫や小魚を捕まえながらのちびっこ向けシャワークライミングなどそ

の他様々なエコツアーを開催しています。

10月下旬から1月には、「なばり竹あかりSDGsプロジェクト」の一環である赤目渓谷ライトアップ『幽玄の竹あかり』が開催されます。このライトアップでは、放置竹林から伐採した竹を再利用し、市民参加型のワークショップや、約1,500余りの竹あかりが幻想的に渓谷を彩ります。

雄大な自然を体感しながら、多彩な滝めぐりを満喫しませんか。



新緑の千手滝



忍者の森「忍者修行体験」



赤目渓谷ライトアップ「幽玄の竹あかり」



赤目渓谷・ガイドと歩くコケさんぽ

3 赤沢自然休養林からのご報告

長野県
上松町

2020年の年頭から猛威を振るい始めた新型コロナウイルスの世界的な蔓延は、同年のみならず2021年も大きな影響を及ぼしています。

赤沢自然休養林でも、来訪者の減少やイベント開催の見合わせが相次ぎ、非常に苦しいシーズンが続きました。2020年の来園者数は2万7千人余、これは過去30年間では最悪で、開園以来50年間でもワースト2にあたる記録です。2021年はGoToトラベルキャンペーンなども中止され、さらに厳しい状況となっています。

一方で、健康増進に向けた森林浴への期待は大きく、特に国外からの問い合わせなどは絶えておりません。コロナ禍がなければ開催を予定していた「森林セラピー国際研修会」に参加を予定していた海外のお客様とは、時々メッセージを交わしています。地元森林セラピストのレクチャー映像を英語字幕で提供し、ご好評をいただきました。

また森林浴の健康増進効果を企業の健康経営に

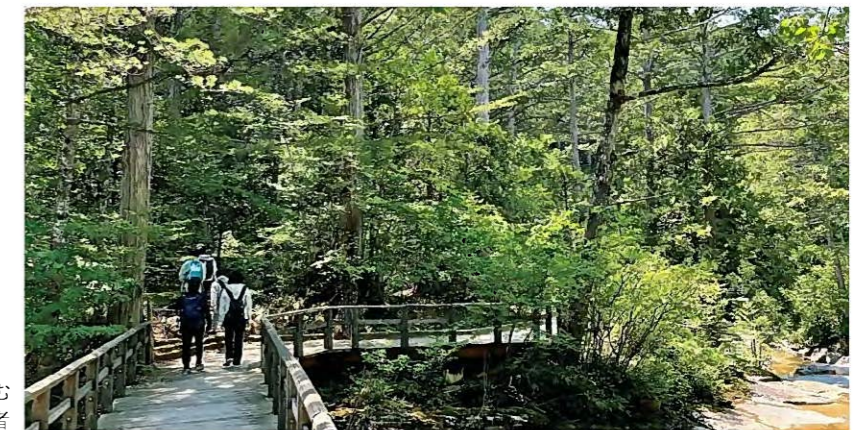
役立てるため、林野庁森林サービス産業モデル地域の認定を受け、地元企業のご協力を得て2020年秋にモニターツアーを実施。25名の参加者から生理データを提供していただき、特に睡眠の質が向上することが判明しました。この結果は長野県立木曽病院のご協力で電子カルテ化され、企業の健康管理への活用が可能となりました。

恒例の森林浴大会は、感染防止のため2020年春から2年連続で休止となりました。多くの方々に森林浴の健康増進を体験していただきたい、と願いながらも、防疫のために心苦しい決断が続いています。昨年从今年にかけては、長野県内限定で「医師と歩く森林セラピーの森」を3回開催するに留まりました。

2022年こそはコロナ禍を克服し、また多くのお客様を森林にお招きしたいと切に願います。心置きなく旅行が楽しめる日まで、ぜひ皆様もご自愛下さい。



木曽看護専門学校の森林セラピー研修風景



森林浴を楽しむ来園者

想像力を刺激する美しい森“ヤクスギランド”と ウミガメが生命を紡ぐ島、屋久島。

鹿児島県
屋久島町

本土最南端、鹿児島県佐多岬から南南西約60kmに位置する屋久島は、高い標高と黒潮暖流の影響を受け多雨に恵まれた水の島です。この多雨の恩恵を受ける屋久島の森は多種多様な生命が宿り、世界自然遺産に登録されるほどの豊かな生態系と神秘的で美しい森が形成されました。

森林浴の森100選に選定されているヤクスギランドは、標高1,000m～1,300m、面積270haの広大な森で、数多くのヤクスギを鑑賞できる島内随一の原生的な森です。5つの散策コースがあり、体力などに合わせてお好みのコースを楽しむことができます。昭和49年3月に、「苔むした森」をはじめ、眼前に広がる緑豊かな世界を視察することができる白谷雲水峡とともに、自然休養林にも指定(林野庁)されています。

ヤクスギランド内で観察できるヤクスギには、「仏陀杉」や「ひげ長老」など、ユニークな名前を持つ杉が多くあります。ヤクスギはコブがあったり、他の植物が着生していたりと一般的に想像される「杉」とは、まったく違った姿をしており、それぞれが個性ある姿をしている

ため、ユニークな名前を付けられることがしばしばあります。「仏陀杉」や「ひげ長老」はどんな姿形をしているのか想像してみてください。この巨木たちに会いたくなってきましたか。自然美だけではなく、様々な楽しみ方ができる森、ヤクスギランドをぜひ訪れてみてください。

その他、屋久島近海を流れる黒潮の潮流は、ウミガメが太平洋間を渡海するための助けとなっていると言われています。黒潮の潮流に乗り、旅してきたウミガメは、屋久島に訪れ産卵します。アカウミガメに関しては、屋久島の永田いなか浜が北太平洋で最大の産卵地となっており、ユネスコのラムサール条約登録湿地にも登録されています。

5月～7月にかけて開催されるウミガメの観察会で産卵の様子や、子ガメがふ化する様子を観察できるほか、ダイビングでは、高確率でウミガメと一緒に泳ぐことができます。

森や海、至る所で生命が芽吹く神秘の島、屋久島にぜひ訪れてみてください。



ヤクスギランド。30分・50分コースには遊歩道が整備されている。



数多くのヤクスギを観察できる。写真は「母子杉」。



ダイビングでは、ウミガメと一緒に泳ぐこともできる。

七里御浜とともにめぐる 世界遺産の旅

三重県
熊野市

七里御浜は、三重県熊野市から同県紀宝町まで約22km続く日本で1番長い砂礫海岸で、「日本の渚百選」、「21世紀に残したい日本の自然百選」、「日本の白砂青松百選」、「日本の名松百選」に選ばれています。かつて、熊野三山へ参詣する巡礼者が歩いたことから、「浜街道」や「巡礼道」とも呼ばれ、信仰の道としての役割を果たしていました。七里御浜周辺には、松本峠や鬼ヶ城、獅子岩、花の窟などの観光スポットがあり、いずれも、七里御浜とともに「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として世界遺産に登録されています。

松本峠は、伊勢神宮から熊野三山まで続く熊野古道伊勢路の一つで、市内に複数ある熊野古道のなかで最も人気があります。ほとんどの区間で美しい石畳が残り、峠には妖怪と間違えられて鉄砲で撃たれたという大きな地蔵があるほか、峠から5分ほどの位置にある東屋からは七里御浜を一望できます。

鬼ヶ城は、熊野灘の荒波に削られた複雑奇形な海蝕洞が約1.2kmにわたって続く景勝地で、国の天然記念物及び名勝にも指定されています。その昔、鬼と恐

れられた海賊・多娥丸(たがまる)が住みつき、熊野一帯を荒らし回っていましたが、8世紀頃に征夷大將軍の坂上田村麻呂が来て退治したという伝説が残っています。

獅子岩は、鬼ヶ城から七里御浜沿いに約1.5km離れた場所にある高さ25mの奇岩です。巨大な獅子が海に向かって吠えるような姿をしていることからこの名が付けました。毎年5月中旬から約1か月間の早朝には朝日をくわえ、11月から12月の夕刻には満月をくわえる姿を見ることができます。

花の窟は、獅子岩から七里御浜沿いに500mほど離れた場所にある神社で、神々の母であるイザナミノミコトが奉られた場所として日本書紀に記されています。高さ45mの巨岩をご神体として祀っており、熊野における磐座信仰の姿を今に伝えています。

熊野市にお越しの際は、七里御浜とともにこれらのスポットを巡ってみてはいかがでしょうか。



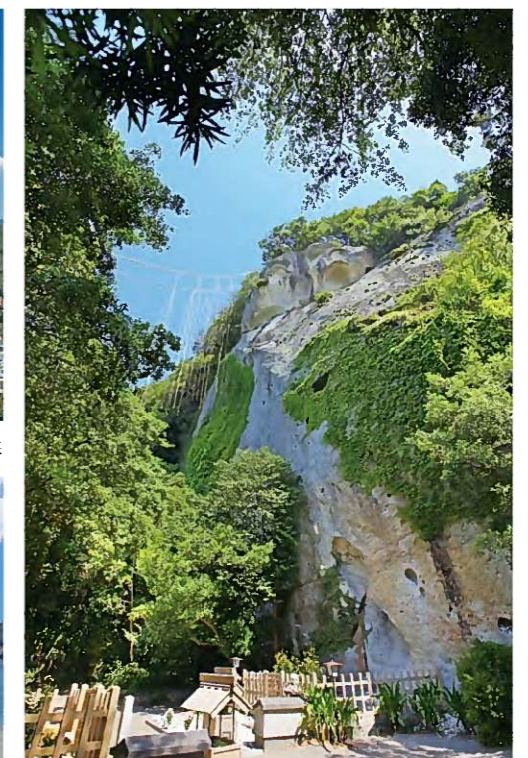
熊野古道松本峠付近から望む七里御浜



鬼ヶ城



獅子岩



花の窟